

北区は、札幌の中でも早くから開拓が進められ、歴史的にも大切な建物や文化遺産が数多く残されています。北区役所では、その貴重な財産を後世に伝えるため88カ所を選定し、5つのコースを設定しています。身近にある歴史や文化を再発見してみませんか？

I 文学と学問の道



札幌市の中心部にひっそりと残された、古い洋風の建物や記念碑を見ることができる第1コース。北海道大学を中心に、北海道を開拓した技術者たちの足跡がしのばれる。



21. 北海道大学農学部第二農場



10. サクシュコトニ川

北区の歴史を見ながらの散策は楽しいね！



II 水辺と開墾の道



住宅地の中に入植当時の文化遺産が点在する第2コース。屯田兵中隊本部など、先人の当時の生活をしのぶことができるほか、新川や安春川など水辺のウォーキングも楽しめる。



39. 新琴似屯田兵中隊本部



25. 札幌飛行場正門跡と「風雪」碑

III 森と歴史の道



屯田防風林やみずほ通りなど、緑が多く森林浴も楽しめる第3コース。屯田兵ゆかりの碑や開拓に重要な役割を果たした農耕馬をたたえる碑が多い。



55. 馬魂之像



45. 屯田防風林

V 藍の道



北区らしい広がりを感じることができる第5コース。「あいの里」の名が示すとおり、この地では、藍の栽培が盛んに行われていた。藍に関する碑や馬魂碑などを見ることができる。



81. 藍栽培ゆかりの地



86. トンネウス沼

IV 農村文化発祥の道



幕府の役人荒井金助によって札幌最初の村が作

られ、篠路歌舞伎などの農村文化が育った第4コース。篠路コミュニティセンターでは篠路歌舞伎の資料なども見学できる。



65.'86 さっぽろ花と緑の博覧会モニュメント



61. 創成川通りのポプラ並木

「北区歴史と文化の八十八選コースガイド」は区役所等で配布しています。モバイルガイドもご覧ください。



モバイルガイドはこちら▶

